



スタートアップラウンジとは？

(公財)長崎県産業振興財団では、平成28年度から、県外需要の取り込みや、新規ビジネスの創造等可能性を秘めた起業を支援するため、スタートアップラウンジを開催しています。

スタートアップラウンジでは、起業マインドを刺激し、新しい情報を提供するため、県外などから先輩起業家や起業の動向に詳しい専門家をスピーカーにお招きし、参加者への語りかけとディスカッションや交流会、参加者によるピッチ(短時間スピーチ)大会等を、月1回、継続的に開催します。

参加対象者

- 起業に関心がある方
- 起業を検討している方
- 起業して間もない方
- 金融機関、支援機関の方



- 定員：15名【※定員に達した場合、お断りする場合があります。予めご了承ください。】
- 参加費：1,000円(学生500円)懇親会費込み【※車でのお越しになる方は、飲酒をご遠慮ください。】

第11回

光輝くマイクロバブル ～ミクロの泡で世界が変わる～

日本発のオリジナル技術である「マイクロバブル技術」。私達は、世界で初めてマイクロバブル発生させることを可能とした、「超高速巡回式」と呼ばれる発生技術の事業化を目的として、(株)ナノプラネット研究所を設立しました。マイクロバブルとは何なのか、どのような効果があるのか、なぜ驚くべき成果が生まれるのか。農林水産・健康医療分野などの事例や実演を交えながら、皆さんが知らないマイクロバブルの世界をご紹介します。

【第11回】

日時：2018年3月22日(木) 18:30～20:30

場所：産業振興支援多目的ホール
(長崎市出島町2-11 出島交流会館11F)

株式会社ナノプラネット研究所 代表取締役

大成 由音氏

(略歴)

大学卒業後、(株)ナノプラネット研究所に入社し、同時に徳山高専研究員としてマイクロバブル技術の基礎研究に従事。2011年には東日本大震災復興プロジェクトとして、岩手・宮城の水産養殖復興プログラムに参加。2012年から本社を大分県国東市に移転。現在は大分大学大学院医学系研究科に在籍し、マイクロバブルの医学的研究と並行して、超高速巡回式マイクロバブル技術を用いた幅広い分野の研究開発・製品開発を行っている。

